「くるみん」「えるぼし」
認定通知書交付式を行いました！

栃木労働局（局長 川口 秀人）は、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業として、株式会社サカタロジスティックス（代表取締役 山路 聖哉氏）、株式会社ライブガーデン（代表取締役社長 五月女 善重氏）を認定し、女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業として、株式会社ライブガーデン（代表取締役社長 五月女 善重氏）、株式会社横尾製作所（代表取締役 横尾 敏行氏）、社会福祉法人ふれあいコープ（理事長 竹内 明子氏）と栃木精工株式会社（代表取締役 川嶋 大樹氏）を認定し、令和７年７月 28 日に認定通知書交付式を行いました。

（２列目左から１番目）
栃木労働局長

（２列目中央）
社会福祉法人ふれあいコープ　様

（２列目右から１番目）
雇用環境・均等室長

（２列目左から２番目）
株式会社ライブガーデン　様

（２列目右から２番目）
栃木精工株式会社　様

（１列目中央）
株式会社横尾製作所　様

（１列目左から１番目）
株式会社サカタロジスティックス 様

（１列目右から１番目）
栃木精工株式会社　様

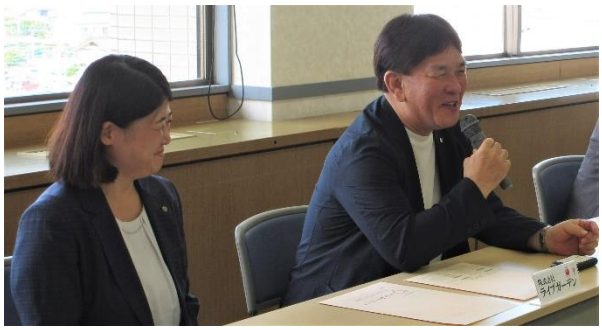
…

（１列目左から２番目）
株式会社ライブガーデン　様

（１列目右から２番目）
社会福祉法人ふれあいコープ　様

くるみん･えるぼし認定通知書交付式の後で、認定企業５社が子育て支援や女性活躍、働きやすい環境づくり等、活発な意見交換を行いました。

○社長が面談を通じて従業員の声に耳を傾け、迅速な対応によって、職場環境の改善とモチベーション向上を図る取組を実施。
○２日間の決起会を通じて企業方針を共有し、社員の一体感を高めた。
○業務のローテーションで属人化を解消し、誰もが休みやすい体制を整備した。



○週休３日の検討や女性が家庭で担ってきた介護への男性参画の重要性を指摘する意見があった。
○部門による研修受講機会の不公平をなくすため、携帯で学べるｅラーニング環境を整備した。
○育休や有給休暇など個別の制度として捉えていたが、認定への取組を通じて働き方全体を見直す契機になったという声も寄せられた。

栃木労働局は、仕事と育児･介護の両立支援と女性活躍推進に向けた取組みを行うため『くるみん認定』『えるぼし認定』等の取得勧奨を引き続き実施します。

認定企業の取組等の詳細は、こちらの記者発表資料をご覧ください

栃木労働局
雇用環境・均等室
TEL：028-633-2795